

2017年 カラマズー会第2回理事会 議事録

日時・場所： 7/11【火】 19:15～21:20 銀座「アルケントーレ」

出席理事：阿部、大嶋、熊谷、千谷、松井、山口（敬称略）

委任状提出理事：大山、高村（敬称略）

出席名誉理事：北川（敬称略）

理事12名うち8名の出席および委任により、理事会が成立した。

1) 2017年 Grand Reunion の反省と来年度の方針について

1. 学生メンバー1,000円、社会人メンバー7,000円の価格設定の是非について検討した。赤字会計を前提とした Pricing structure ではあるが、Reunionの主旨として留学前後の学生を支援することが謳われている以上、負担の少ない現価格での据え置きがよいとの結論に至った。
2. 今回の Reunion はメンバーのご寄附により黒字となった。WMUグッズ（Tシャツ、バッジなど）の存在がご寄附の流れを作ったと思う。今後もWMUにこのようなご支援を継続いただけないか。シャツのサイズはS以外のバラエティがあると会員へのアピール度が高まって良い。
3. Reunion参加メンバーの年齢層が両極化して、中堅会員が少ない。だれか知っている人が Reunion に来ないと行く気にならない。Keyとなる中堅メンバーを今後もパネリストとしてお声がけし、ネットワークの発掘を心がける
4. Grand Reunion2018 は来年**6月16日（土）**に開催予定

2) その他

1. 会員向けに、短い動画で今のWMUやKalamazooの紹介をアップしてもらうのはどうか（Instagramやfacebookでは日常だが、メーリングリストにも配信）。WMUと動画配信の可能性や方法論について検討する

以上